



# 小田急電鉄(株) 認定講習会申請システム説明会

1. 保安講習会申請システム変更点

2. 保安講習会管理システム機能について

3. 質疑応答

# 1. 保安講習会申請システム変更点

## 提出書類関係

現行提出書類	変更後提出書類
1.受講申請書 兼 実務経歴書	1.受講申込書（システムより印刷、押印した原本）
2.医療適性診断書	2.医療適性診断書（1月1日以降に受診した原本）
3.写真台紙	3.実務経歴書（工事指揮者一般新規のみ）
4.JR資格認定証（写し）新規JR資格講習のみ	※写真はシステムに入力
5.振込控え（写し）	4. JR資格認定証（写し）新規JR資格講習のみ
6.必要の都度 認定証再発行、社名変更、姓名変更届出書	5.振込控え（写し）
	6.必要の都度 認定証再発行、社名変更、姓名変更届出書

# 1. 保安講習会申請システム変更点

## 申請の流れ

現 行	変更後
1. 3月末に各社へ総合案内、受講者リストを送付。 (受講日程を予め施設協会で指定)	1. 毎年3月上旬にHP又はシステムトップページに総合案内書を掲出する。 ・申請会社担当者は各期初日講習日の3ヶ月前から受講申請入力が可能。(7/1から講習開始の場合は4/1の10時から入力可能。締切は講習日の1ヶ月前の5/31前後) 総合案内書、システムにて確認。
2. 第1期～第3期までの提出期限までに申請書類提出。 申請書エクセルデータをメールにて小田急申請に送る。	2. 各期期限までにシステム入力、申請書類を協会へ提出。 書類を確認し締切後、施設協会にて承認を行う。 申請者側で受講票をシステムより印刷し各自持参して受付に提示する。認定証も併せて提出する。
3. 受講者の日程変更がなければ指定日に受講。	3. 締切後に受講日の変更が生じた場合には、その期内のみ可能とする。別期の場合は資格停止、失効扱いとなる。(これまでと同様)
4. 約1ヶ月後に認定証を各社担当者へ送付。 継続者はカード裏に受講証明のシールを貼って送付。	4. 約1ヶ月後に認定証を各社担当者へ送付。 継続者はカード裏に受講証明のシールを貼って送付。(返送用レターパックはこれまでと同様に申請書と同封願います。) ※認定証の番号は更新に併せて10桁に変更します。

## 2. 申請日程

2024年度	申請開始日	申請締切日	講習開始日	備考
第1期	4月 1日 (月)	5月 31日 (金)	7月 1日 (月)	
第2期	6月 3日 (月)	8月 2日 (金)	9月 2日 (月)	
第3期	8月 5日 (月)	10月 4日 (金)	11月 6日 (水)	

- ・医療適性診断書については前年と書式の変更はありません。  
毎年1月1日以降に受診した原本を送って下さい。  
旧書式でなく新書式での提出をお願いいたします。
- ・受講者数の人数制限がありますので、これまでと同様に1日に集中しないよう 受講者配分をお願いいたします。

# 3. 提出書類関係

内 容	対 象 者		
	新規者	継続者	更新者
受講申請書（システムに入力後に申請書を出力、押印して提出） 書式は添付No. 1 参照	○ (システム入力、出力)	○ (システム入力、出力)	○ (システム入力、出力)
写真（提出不要、システム入力）	(システム入力)	—	(システム入力)
実務経歴書 書式は添付No. 2 のとおり	○	—	—
医療適性診断書 原本 各人1部 2024年1月1日以降の受診より可 書式は添付No. 3 のとおり	○	○	○

※JR新規申込者のみJR認定書写しを添付してください。次年度以降は不要

※今年度は全員の写真登録、医療適性診断書の登録が必要です。







# 3. 提出書類(医療適性診断書)

添付No.3				
<b>医療適性診断書</b>				
氏名			生年月日	(西暦) 年 月 日 才
本人住所				
登録会社名			所属会社名	
上記の者の視器聴器および運動機能に関する診断結果は、下記の通りであることを証明する。				
視力	右	左	両眼	色覚 必ずいずれかを ○で記入
	片眼0.3以上かつ両眼0.7以上、片眼、両眼記入			正常 その他(記事欄記入)
矯正視力 <b>裸眼視力が基準値に 満たない場合</b>	右	左	両眼	※視野 度 (片眼適性者のみ記入)
	※片眼視力が0.3未満もしくは片眼が見えない場合は、他眼の視野が左右150度以上で視力0.7以上であること。			
聴力	1,000Hz (45dB以下)	右	dB	左 dB
	4,000Hz (60dB以下)	右	dB	左 dB
異常	無	有	(有の場合は、その状態を記事欄に記入すること。)	
言語	異常	無	有	(有の場合は、その状態を記事欄に記入すること。)
四肢状態	異常	無	有	(有の場合は、その状態を記事欄に記入すること。)
記事 (特記すべき事項がある場合)				
<p>(注意)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視力が裸眼で基準値に満たない場合は、必ず矯正視力の診断が必要です。<b>両眼も必ず記入</b></li> <li>視力(矯正視力)は基準値を満たし、<b>聴力は測定した数値を記入</b>すること。</li> <li>言語・四肢は異常無であることが必要です。○をしてください</li> <li>色覚は、正常であること、または色彩識別(赤青黄)が識別できることで適性とします。色覚異常の者は、医療職による赤青黄の紙の識別ができれば適性とします。</li> <li>必要事項の記入漏れ等の不備がある場合、本診断書は無効となります。提出前に十分ご確認下さい。</li> </ul> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">医療機関 住所 電話番号 医師名</p> <p style="text-align: right;">印</p>				

## 4. その他

- ・資格者のデーターは過去3年の更新者、新規者を移行してま  
す。もしデーターが無い場合は協会に連絡をください。
- ※有効期限がある方を移行してしますので退職者や資格停止者  
も含まれていますが削除する場合は連絡をください。
- ・これまでと同様に1期(7月)受講の方は7月の講習を申請して  
いただくようお願いいたします。
- ・受講者を1日に集中しないよう配分をお願いします。また、新規  
申し込みについても1期～3期に分散してしていただくようお願い  
いたします。

## 4. その他

- ・新規、更新講習にはクレペリン検査の料金が含まれています。  
不合格となり、再クレペリン検査、再学科試験を受ける場合は料金が発生いたします。
- ・メールアドレスを小田急申請から畑中に変更します。  
問い合わせ等は畑中まで。案内書にアドレス記載してます。
- ・写真登録する場合、上半身での登録が多いので顔写真で登録するようお願いします。パスポートサイズ(縦45mm横35mm)